

せせらぎ



No.411 2024年1月号

滋賀県勤労者山岳連盟



目次

- 表紙からのメッセージ
- 私のひとりごと
- 1月例会山行案内
 - 新春登山【比叡山・新年会】
 - 堂満岳
 - 氷ノ山
- 例会山行報告
 - 信貴山
 - ダイヤモンドトレール
 - 音羽山・忘年会
- 11月山行記録
- お知らせ・編集後記

11・12月の行事

- 11/3～5 雨飾山
- 11/19 信貴山
- 12/2～3 ダイヤモンドトレール
- 12/9 音羽山・忘年会
- 12/16 岳友会定例会議（コミセン野洲）

表紙からのメッセージ

千本鳥居(伏見稲荷大社)

伏見稲荷大社には毎年初詣に行きますが、お参りとは別に「稲荷山」によく登りにも行きます。この「千本鳥居」をくぐって四ツ辻までは結構な階段で息が切れますが、京都市内が良く見渡すことが出来てお気に入りの場所です。そこから稲荷山 233m を通って 30 分ほどで一周することが出来ます。ひっそりとして神様が宿っているような少し神秘的な場所なので、また面白いコースです。

初詣、家族の健康と幸せだけでなく、紛争が 1 日でも早く終わるようにお願いしようと思います。

孫と三上山(*^^)v

いつかは孫たちと山を歩きたい……

孫が生まれてからの私の願いでした。

今年、上のおねえちゃんが小学一年生になったのを機に、三上山初登山計画を立てましたが、何度か天候不良で流れてしまっていました。

勤め先の同僚（孫と同年くらいの子を持つママ）に三上山登山の話をしたら、「え～楽しそう、三上山ですか!? 良いですね～♪」と、ちゃっかり私たちより早く、三上山初登頂されてしまいました。

聞いてみると、表登山道をととても楽しそうに登ったとのこと

「親の私達の方がしんどかった」らしい

私も負けてはいられないと、夏の暑さを避けて10月の下旬、やっと念願かなって登ってきました。

イノシシが掘り返した跡を見て、イノシシさんお鼻大丈夫かなあと心配したり、暑い～ お茶飲む～と休憩しておやつタイムやどんぐり拾いしたり

大丈夫かな、ちゃんと上まで行けるかなと心配したのは岩が出てくるまで

岩を登り始めた途端、パワー全開！ 割れ岩もなんのその、手足を上手く使って実に楽しそう！

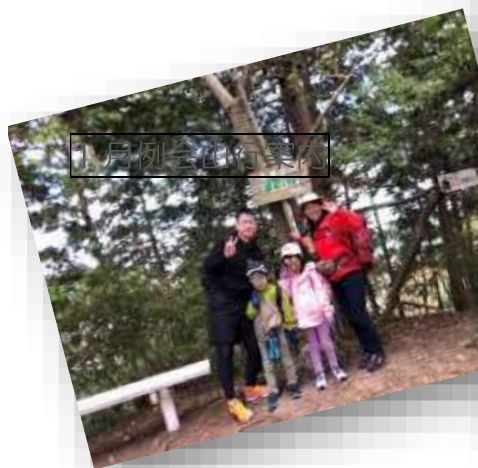
一緒に付いてきてくれたパパも、割れ岩で「おお～これは面白い！」

それから、「二人とも好きなのこ登っていいで～」と楽しんでいきます。

無事、三上山初登頂 お弁当を食べて写真を撮って、裏道を下山

これがやりたかったのよ、ああ楽しかった♪ と思っているのは私だけ!?

おばあちゃん、次どこのお山行く？ の声はまだかからない。



大比叡山 848メートル

日 時：1月7日(日)

集合場所：坂本比叡山口駅9時00分集合

コース：坂本比叡山口駅→表参道→ほうらい駅石仏群→根本中堂
→大比叡山→ケーブル延暦寺駅→無動寺明王堂→
無堂寺谷を下山→松ノ馬場駅

持ち物：アイゼン 昼食 防寒着 お茶 地図 その他

駐車場は無料の大宮川観光駐車場があります。

締め切り：12月31日

新年会

下山後石山駅近くのセブンイレブン2階にある「くいもの屋わん」で16時から新年会をしたいと思います。予算は3800円です。

※新年会と山両方参加 山のみ参加 新年会のみ参加
3者から選んでメールください。

1月例会山行案内

堂満岳 (比良山地)

アイゼントレーニングのために、イン谷口より堂満岳へ登りましょう。

雪の状態によりコースを変えるかもしれませんが、ご理解ください。

日 時 1月14日(日)

集合場所 野洲駅 7:00 道の駅びわ湖大橋米プラザ 7:30

行 程 イン谷口 8:00 →ノタノホリ 9:15 →堂満 12:00 →
ノタノホリ 14:00→イン谷口 14:40

持 ち 物 コンパス・地図・ストック(ピッケル)・防寒具・水筒・行動食・非常食
ヘッドランプ・アイゼン

申込み締め切り 1月7日(日)

※ 参加申込時には、集合場所と車提供の有無も必ずお知らせ下さい。

氷ノ山

(日時) 2024年1月21日(日) 前夜泊です

(集合) 野洲駅ほか 1月20日(土) 昼過ぎ

※ 詳細な場所、時刻は参加者が決まれば相談します。

(日程・コース)

コースはスキー場リフトの運行状況、積雪状況などによっては、兵庫県側からのコースに変更する可能性があります

1月20日(土) 野洲駅ほかで集合～わかさ氷ノ山スキー場(鳥取県)付近の旅館で宿泊

1月21日(日) わかさ氷ノ山スキー場～三ノ丸避難小屋～氷ノ山～コシキ岩～

氷ノ山避難小屋(氷ノ山越)～ふれあいの里～わかさ氷ノ山スキー場

歩行時間 雪やトレースの状況により大幅に変わりますが、8時間程度を見込んでいます。

前泊の適当なテント場がありませんので、旅館で宿泊としました。

2食付きで8000円程度です。

コースの状況は次のブログを見てください。

<https://konan-gakuyukai.com/record-blog/archives/569>

(個人装備)

アイゼン(12本爪または10本爪)、ワカンまたはスノーシュー、スパッツ、
防寒・防風装備(帽子、目出し帽、サングラス・ゴーグル(できれば両方(風が強いと、サングラスでは厳しいことがあります。))、

行動食、その他雪山装備

アイゼンかワカン(またはスノーシュー)のどちらを使うかは、トレースの状況により変わりますので、両方を用意ください。

寒いのでゆっくりと時間を取っての食事はできませんので、短時間で済ませる行動食にしてください。

(参加条件) 冬山初級コースですので、10本または12本のアイゼンで歩ける方なら可能です。

(申込) 車の提供が少ない場合は、参加は先着順としますのでご了解ください。

締切 1月5日(金) までに

km0603@ee.e-mansion.com へ。

申込時に車提供の可否と、希望する集合場所を連絡してください。

信 貴 山

【日 時】2023年11月19日（日）晴

【参加者】 計9名

【コースタイム】6：42 野洲駅発 姫路行に乗車

8：53 信貴山口駅→9：08 おおみち越登山口 9：13→9：32 藤棚休憩所→9：56 おおみち分岐→10：02 高安山気象レーダー観測所 10：12→10：14 高安山→10：49 信貴山 11：18→11：44 朝護孫子寺 11：52→12：20 信貴山展望台（休憩）12：54→13：04 信貴山バス停→信貴山下駅→13：52JR 王寺駅

秋晴れの中、信貴山口駅より高安山を經由し、奈良百遊山の1つであり、聖徳太子の時代からの伝承が残る古来より愛される山、信貴山を歩いてきました。

信貴山（しぎさん）は、奈良県生駒郡平群町に位置し、名称は聖徳太子が物部守屋を攻めたときにこの山で毘沙門天が現れ、秘法を授かり見事勝利しました。このことから、太子が**信ずべし貴ぶべき山**と言ったことに由来すると伝わるそうです。

総本山 信貴山 朝護孫子寺（しぎさん ちょうごそんしじ）は本堂、空鉢護法、日本一大地蔵尊、成福院など、とても広く、寅の胎内くぐりも出来ます。山頂はどこ？と思いましたが、寺の境内にあるようです。

静かな高安山から賑わうパワースポットの信貴山へ、色づき始めた紅葉と張り子の寅やお守りの購入を楽しみながら、軽いハイキングに汗を流しました。

【感 想】

信貴山山頂から下った場所にあるお寺はプチ比叡山の様で驚きました。お目当ての首振りの寅も見れて楽しかったです。



初の信貴山、温かい皆さんと共に楽しく、気持ちの良い時を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

た。





歴史の本によく出てくる信貴山に行くことができました。なんせ丹後人なので、この地域は土地勘がなく特に山頂は寺や神社が積み重ねるように建っていて、一人だと迷子になるところでした。歴史と宗教を感じる1日でした、ありがとうございました。



聖徳太子を祀る古刹と古城址がある山と、ワクワク感を持ち歩きましたが、山頂が空鉢護法堂で、城址も沢山あるも草むらで不明瞭で、又登山ルートも多数あり、頂上付近では次々と人が集まって来て、これも街中の山の魅力ですね



信貴山というと「寅の日寅の年寅の刻」で有名な聖徳太子の毘沙門天の話や、松永久秀の「平蜘蛛釜」との爆死の話など、いろいろな歴史エピソードがありますが、なかなか行く機会がないところ。



いい山行体験になりました。

山に登って、大きな張子の虎を探して、トラ、とら、寅♥
たくさんのトラが楽しませてくれました！
楽しい山行でした♪

久しぶりの例会参加、CLさせてもらいましたが高齢のためかかなり疲れ当夜はぐっすり眠れました。

今後も足手まといにならぬよう例会参加前は、しっかりと三上山トレーニングしてから参加するべきと痛感しました。



例会山行報告

ダイヤモンドトレール テント泊縦走（大和葛城山～金剛山～岩湧山）

【山行日】2023年12月2日（土）～12月3日（日）

【参加者】4名

【コースタイム】

12月2日（土） くもり

5：32 野洲駅出発＝新大阪＝天王寺＝近鉄阿倍野駅＝富田林駅＝～タクシー＝葛城登山口 8：45～天狗谷道～葛城山 10：50～水越峠 12：00～太尾道入口 12：10～太尾塞跡 13：50～大日岳 14：30～金剛山山頂広場（14：40～15：05）～ちはや園地テント場 15：55

12月3日（日） くもり一時晴れ

ちはや園地テント場 5：30～久留野峠 6：10～千早峠 7：25～行者杉 8：10～西の行者 9：10～紀見峠 10：20～ボ谷ノ池 11：25～岩湧山三合目 12：20～阿弥陀山前分岐 12：55～五ツ辻 13：25～岩湧山 14：10～カギザコ 15：25～滝畑ダムバス停 15：50＝バス＝河内長野駅＝新今宮＝大阪＝野洲 19：16 着

※山と高原地図のコースタイムの約1.2倍

【コースの状況・留意点など】

- 富田林駅から葛城登山口へのバスもすぐにあったが、4人で約4000円だったので、タクシーを使った。このバスは、来年から廃止になるということ。
- 葛城登山道から葛城山まで、及び水越峠から金剛山まではダイヤモンドトレールを通らなかった。
- 天候はほとんど曇りで、8日はわずかに小雪（あられ）のちらつく時もあった。周辺の平地は晴れていたようだが、山の上の雲はほとんど取れなかった。夜はマイナスの気温だったと思われる。
- コースはよく整備されており、新しい道標も多く、わかりやすい。水越峠と紀見峠でそれぞれ林道を横切って再び登山道に入るところが、まっすぐにはなっていないので分かりにくい程度。滋賀県の自然歩道と比べて整備が行き届いているのは、大阪府が裕福なせいかな？
- 階段が多く、水越峠と紀見峠への下りが長い。滋賀県の東海自然歩道も同様だが、この時代に造られた自然歩道は直線的なところが多くて膝が疲れ、登山道としては十分に考えられたものとは思えない。ただ、崩れているところはほとんどなく、階段としては比較的歩きやすい所も多い。
- 展望は葛城山頂上、金剛山頂上（展望台もある）、岩湧山頂上があるが、その他はあまり展望はない。岩湧山頂上からの展望が特に素晴らしいように思う。杉、檜の人工林が多い。
- 水場は葛城山、金剛山の頂上施設の他は、岩湧山五ツ辻手前（錦命水）にある。見た感じでは涸れることはあまりなさそう。
- トイレは葛城山、金剛山、岩湧山の頂上付近、紀見峠にある。
- 金剛山のテント場は「大阪府民の森 ちはや園地」として整備されている。炊事場、水道もあり、トイレもきれいで、非常に快適である。テント場は水道があるが、生水は飲まないようにとのこと。この時期は15時以降は管理人がいないが、予約時に遅くなることを伝えておけば、申込用紙、料金箱が管理棟に置いてある。

- テント場は一区画が500円にソロテン二張りが張れたので、テント代は全部で1000円。

【装備・食料】

全員ソロテントで、装備・食料はすべて個人装備。

テント一式（本体、フライ、ポール、ペグ、テントマット）、コッフェル、ガスヘッド、ガス、シュラフ、（シュラフカバー）、マット、（ストック）、防寒具、食料、その他通常のテント泊装備

【費用】

交通費約4600円（タクシー代1000円を含む）

テント代 250円/人

【感想】

階段が多く寒暖差も大きかったため、久しぶりに厳しい山行でした。

一時はくじけそうになりましたが、メンバーに支えていただき、滝畑ダムバス停へ予定どおりの時間にたどり着きました。

金剛山頂で食べたあったかおでん。真っ直ぐのびた杉木立の中を歩く幸せ。

感動の茅場風景。思い出に残る山行になりました。

入会した年にダイトレ山行の案内がありました。「ダイトレってなに？」と本当に何も知らなくて。

いつか参加できたらと思っていたダイトレ山行は初雪と霜柱、寒さと階段、コースの長さ、荷物の重さに心が折れつつ、ぶつぶつ言いながら予定コースを完歩できました。

いつも文句は多いのですが、朝日を見ると歩く楽しさを感じ、景色が変わるとまた気持ちも切り替わり。

予定コースを歩き切れたら、残りのコースもいつか！と欲が出たり。

今は筋肉痛でしんどいけれど、不思議とまた歩きたくなります♪

次は六甲全縦、お願いします。

「長距離自然歩道で階段が多いコースと知らされていましたが、

テント泊装備を背負って長い階段の上り・下りの繰り返しには大変疲れました。

しかし、金剛山では今シーズン初めて霧氷が見られ、また終盤の岩湧山では

山頂に広がる茅（ススキ）場の情景には一時疲れも忘れて感動しました。

ちょうど5年前の同じ時期にも、このコースを例会山行として行ったのですが、当時のメンバーで残っているのは私だけなので、再度計画しました。ただ、いざ実施となると5年前と同じように歩けるか不安になって、私はツエルトをテントとして使用するという「ずる」をして1.5kgほど軽量化をしました。そのおかげもあってか、5年前とそんなに変わらない時間で歩いて、ほっとしました。

思っていたより天気は悪く、なんでこんな寒い時期にとも思いましたが、紅葉の季節も過ぎたこの時期、あまり面白い所もないので、テントを担いで縦走と思ったようです。テント泊の縦走、もう少し頑張るかな？



葛城山頂上



金剛山頂上近く、雪がうっすら残っています



金剛山頂上近く、少し霧氷が



金剛山頂上



2日目の明け方は快晴



岩湧山頂上



岩湧山の茅場の中を歩く



なごりの紅葉

例会山行報告

音羽山&忘年会

◎日 時 2023年12月9日(土) 晴

◎参加者 9名

◎日程、コース

10:00 集合大津駅南口→10:26 大津駅出発→10:40 兜山→10:46 東海道自然歩道橋→11:17 路傍休憩地分岐、休憩、昼食→12:38 途中休憩→13:03 音羽山山頂→13:32 写真タイム→膳所駅分岐道→14:05 浜大津望景地→14:50 地藏堂→15:08 大津駅南口到着

登山後は瀬田駅前の異麗夢に移動して忘年会を行いました。

◎忘年会 瀬田 異麗夢 16:00~19:00

参加者 上記のかたプラス4名

会費の割に料理、飲み放題のアルコール類も豊富で、久しぶりの懐かしい方々に出会って楽しいひとときを過ごしました。

◎感想

●サクサクと落ち葉を踏み締める音が心地よくて、晩秋を感じながらの山行でした。急な下りは、滑りにくそうな足場を探しながら慎重に下りました。忘年会はとても楽しくお酒もすすみましたよ。

- 近頃大津市をウロウロしていて、この日も集合前に三井寺から街中経由で大津駅へ。音羽山は自然林が多く気持ちよく歩けました。忘年会も御馳走でした。
- 馴染みの音羽山ですが、登山ルートも種々あるのですね。音羽山頂上では右は琵琶湖、左は京都市内という絶景の展望を満喫する事が出来ました。下山もベストタイムとなり最高の一日でした。
- 小春日和の下きれいな落ち葉を踏み締めながらの山行となりました。音羽山はいつでも行けそうで行かない山の一つです。久しぶりに山頂からの景観を楽しむ事ができました。忘年会もたのしかった。
- 岳友会の例会参加は何年ぶりかでしたが皆さん少しもお変わりなく、昔のまま懐かしく思いました。忘年会も楽しくて今も健康で山に登れることに感謝しています。



みんなそろった？写すわよ



来年もよいお年でありますように



冬空に竜立ちのぼる縁起かな



11 月山行記録

2023年11月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
11/4	雨飾山	例会	7		○
11/4	武奈ヶ岳		1		
11/5	御池岳		2		
11/11	賤ヶ岳		3		
11/12	県連ハイキングレスキュー講習会	県連	3	27	
11/12	竜ヶ岳周回		2	1	
11/15	鎌倉山・オグロ坂峠		1		
11/19	信貴山	例会	10		○
11/19	比叡山		1		
11/23	大文字山 北面		3		
11/26	愛宕山・小倉山		2		
11/27	信州 南木曾岳		1	1	
11/29	大文字山		1		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。